



今回の健康さんは 松岡秀枝さん(81歳・港区)です

松岡さんは2002年に早期退職されてから、月に10日は故郷天草に帰省して一人暮らしのおかあさんのお世話をされていました。2005年、母の代からの旧知で当時86歳だった園田天光光先生(元衆議院議員)に先生の夢である「世界平和大使人形の館」づくりの手伝いを依頼され、NPO法人に参加しました。チャリティー活動や自治体との折衝を担当し、2013年11月に熊本県天草市のご支援により「人形の館」が開館しました。

1 退職後の二拠点生活の逸話をフォトエッセイ集にまとめました。

天草では母とのつながりで多くの方によくしていただき、楽しく生活できました。料理好きの母からはいろいろな料理を教わりました。生前の母からは生活の知恵と、わが家の幸せのレシピを学び、多くが生活の場の応用につながりました。

友人から素敵なノートを贈られたのをきっかけにカルチャースクールのフォトエッセイ教室に通いました。親しみやすく、優しいエッセイを書くことを

目標にしました。

最初の読者は母でした。「今月の作文は？」と、毎月楽しみにしていました。

母が他界すると、母との過ぎし日の思い出が詰まった時間をまとめておこうと思いたち、大切な天草と母と家族、友人・知人たちとのつながりをコンセプトにフォトエッセイ集にまとめました。



フォトエッセイ集と松岡さん

2 「人形の館」は飾るだけでなく平和活動の拠点です。

園田先生のご遺志は天草から平和活動を発信し続けることでした。「人形の館」開館後は平和教育の教材として紙芝居「世界の平和は子どもから」を作成して各地で上演しています。さらに紙芝居は

DVDにして全国に販売もしました。

来館者、友人、病院のリハビリなどで折った鶴は千羽鶴にして長崎や沖縄に届けました。

3 今後も平和教育活動を広げ、愛猫ジローの絵本を作りたい。

みなさんにお伝えしたいことは

- ・無理をしないで健康に気をつけること
- ・いくつになっても夢と希望を持つこと
- ・人とのつながりを大切にすること です。

いくつになっても夢を持ち続けていた園田先生をお手本に、小さくても目的をもち、前向きに、ゆっくりと、チャレンジしていきたいです。



世界平和大使人形の館

【訪問後記】 松岡さんとは47年来のお付き合い。P健保勤務時は直属の上司でした。今は親しい友人として、年に数回の食事会などで友好を深めています。これからもよろしくお願いします。【鶴若計子】

今でもお元気に平和教育活動や絵本作りに取り組んでいる姿は勇気を与えてくれます。現役時代には「園遊会」にも招待されました。この逸話はここで紹介できませんでしたので、ぜひ支部HPの詳細記事をご覧ください。【笠井洋】

2022年に開始した「健康さん」、健康に気を付けて定年後も活動されている方々を、これからも紹介していきます。

松岡さんのインタビューの詳細は東京都支部のHPにアップしましたので、そちらもぜひご覧ください。

今後の主な行事予定

※ 2025年度 年次支部大会

5月24日(土) 全国家電会館 11時より

すでに参加申し込みは締め切りました。

支部の運営に関する情報については、今回同封の議案書に記載されています。ご意見、ご質問などがありましたら、5月8日(木)までにご連絡ください。なお、連絡方法などの詳細は議案書をご覧ください。

※ みちくさ会

6月 4日(土) 第174回 明治神宮～代々木八幡

10月25日(土) 第175回 浜離宮～芝離宮

11月29日(土) 第176回 北小金を歩く

1月 6日(火) 第177回 隅田川七福神巡り

コース詳細、集合場所などは支部HPでお知らせします。

※ 女性会員懇談会、社会見学会 いずれも10月ごろ開催予定

【会員の動き】(2～3月)

転入 小柳 信博 多摩東地区(府中市) ← 大阪府高槻市

転出 桂 輝男 東京中地区(新宿区) → 奈良県奈良市

